
施政方針について

令和7年3月19日 総合計画審議会
湖西市長 田内 浩之

1

実践計画のテーマ

働くまちから 働いて暮らすまちへ 「職住近接」

湖西市は、自動車関連産業が集積する工業都市。製造品出荷額は、静岡県下で静岡市、浜松市に次ぎ第3位となっており、市外から約15,000人が通勤する「働くまち」です。

人口減少・少子高齢化が進む中、湖西市が持続的に発展するためには、市外からの通勤者やその家族が、湖西市に定住することが生命線と言えます。このため、住環境の整備や、移住定住促進策を講じること

魅力ある 湖西市を こどもたちへ
～次世代につなぐチャレンジ～

テーマへの思いとまちづくりの2つの目標

魅力ある 湖西市を こどもたちへ ～次世代につなぐチャレンジ～

- ・ 豊田佐吉翁のチャレンジ精神に倣い、湖西市の特性を活かしながら、未来への挑戦を進め、次世代へ誇れるまちを引き継ぎたい
- ・ 未来を担うこどもたちに「住み続けたい」と思ってもらえるような魅力あふれる元気なまち

目標①

暮らしやすさの向上

住み続けたいまち

選ばれるまち

市民意識調査等で課題とされている分野を中心に、
今住んでいる市民の暮らしをより良いものにする。



目標②

元気なまちの実現

訪れたいまち

憧れるまち

産業の一層の振興や、豊かな自然や文化
を活かして観光交流を促進し、市内に賑わいをもたらす。

市政運営の進め方

トライ&エラー 先ずはやる！

○ボトムアップとトップダウンの組み合わせ

- ・経営感覚の必要な分野への市長のトップダウンによる事業推進

○官民共創や県との連携の推進

- ・商工会等の民間団体との政策対話の強化、民間企業との共創の促進
- ・県議としての経験を活かした県との連携強化

○市民の自主的な活動の伴走支援

- ・積極的な情報提供による市民意識への働きかけ

○稼ぐ力の推進

- ・ビルド&スクラップによる業務の効率化と新規事業の展開
- ・市民サービスの充実（接遇改善、書かない・行かない市役所 等）

当面の重点項目

○公共交通の充実

- ・コーちゃんタクシーの充実による市民の足の確保

○産業振興

- ・工業用地の整備、企業誘致、農水産業の振興
- ・まちの賑わいづくり

○観光振興

- ・インバウンド受け入れ態勢の構築（観光案内所設置、高級ホテル誘致等）
- ・湖西連峰や白須賀海岸の保全と活用

○宅地の供給

- ・優良田園住宅制度の導入等による宅地開発制度の充実

○湖西病院の経営改革

- ・地域医療の維持充実